

富山駅の多種多様な弁当の紹介、おいしいです

18.06.26 to

富山に北陸新幹線が2016年に開業してはや2年。いまでは、通勤電車並みに新幹線を利用して東京出張しています。出張では、社内の飲食がとても楽しみです。というのも、富山の名物弁当が、この時とばかりゆっくりと味わえるからです。読者の皆様、富山の弁当をここに紹介しますので、みなさまもぜひ富山にお越しの際には御相伴にあずかってみてください。以下に紹介します。

売り場は駅改札口横にある土産&弁当店「源」です。東のほうに少し離れて富山マルシェがありますが、時間がないときは源に直行です。まずは、昼弁当写真を紹介しましょう。文中の数字は価格です。



ショーウインドー [寿司ウインドー](#)

1. ますの寿司、ひとり用弁当；

お昼は小箱でも十分かと思います。

ますの寿司小箱 800、ますとぶり小箱 850、ぶりの寿司小箱 850



[すし小箱](#)

2. ますの寿司、丸型

昔からの定番です。一重 1400 と二重 270 があります。二重は一重を重ねて二重にしたものです。

この他、ますの寿司小丸 900(円直径が7割ほど)、特選ますの寿司 1800 があります。



[丸型鱒寿司](#)

3. 当地弁当

ますの寿司のみならず、新鮮な海産物をふんだんに使った弁当も多くあります。弁当の名称からは中身が特定できませんが、名前からしておいしそうでしょう。

つるぎ 850、三色ちらし 700、富山湾 1000、富山味づくし 1200



富山湾、つるぎ、三色



富山味づくし、富山湾、三色

今度は弁当の名前から惜しさを感じる事が出来る弁当は、

富山味づくし 1200、白えび蟹ちらし 900、ますとろ重 900、

海鮮ますぶつぎり丼 1100、押しずしと蟹ちらし 1000、北都の源 1300



北都の源

白えび蟹ちらし丼

鱒寿司と海鮮丼

4. おわりに

ぜひ、ごしょうばんを。次回はます寿司でもいくつかメーカーがあり、お味は当然個性的です。しょうかいしたいです。

以上、富山駅の弁当でした。

付記： こうして富山の弁当を調べたのは、実は富山で開催の学協会大会に参加の方が、お弁当で美味しいものはないかと聞いてこられたことがきっかけです。そんなことがあったんですから、では自分も食べてみて、ということでグルメを楽しんだ次第です。